

わくわく どきどき 新入学！

対 象 : 小学校へ入学する子どもを持つ保護者

時 間 : 50分程度

- ねらい
- ・ 小学校入学という大きな節目を目前にして不安を抱えている保護者が子育てについて希望を持ち、安心できるようにする。
 - ・ 入学に向けて、小学1年生の生活に保護者がどう関わっていけばよいのかを考えることができるようにする。
 - ・ 小学校入学にあたり、不安を話し合い共有することで保護者の心の負担が軽減できるようにする。
 - ・ 共通の事例について話し合うことにより、子育てについてのヒントを得て、今後の生活に生かせるようにする。

進行上の: ① 参加者が緊張しないような雰囲気づくりに努め、笑顔で進行しましょう。

留 意 点 ② 指導や評価をしたり、否定をしたりしないで参加者に寄り添いながら進行しましょう。

準 備 物: 親育ち応援学習プログラム、家庭教育サポートブック (社会教育課ホームページ ※)、模造紙、付箋紙、ペン、自己紹介テーマカード、ネームプレート、アンケート用紙

そ の 他: 話し合いの様子を学校便りなどに掲載し地域に回覧することで、就学前のお子さんを持つ保護者に知らせることができる。

| ファシリテーター | 段 階 (時間) 形 態 | 参 加 者 | 留意点 *準備物 |
|---|---|---|--|
| <p>◇ 気軽に参加できるような会場の雰囲気づくりに努める。</p> <p>◇ プログラムの趣旨を説明する。 (小学校入学にあたり不安を共有することで心の負担を軽くし、話し合いの中からヒントを得て今後の生活に生かして欲しい。)</p> <p>◇ 話し合いの時間を長くとるため、自己紹介は名前と一言のみにしてもらおうよう声をかける。</p> | <p>導 入 (5分) 一 斉</p> <p>グループ</p> | <p>○ グループ全員の顔が見渡せるような形で席に着く。</p> <p>○ 参加ルールを確認する。</p> <p>○ ネームプレートを付け自己紹介をする。</p> | <p>*受付</p> <p>*資料確認</p> <p>*ネームプレート</p> <p>・ 自己紹介は名前に加えてテーマカードに書かれた内容について一言添える程度の短いものにする。</p> <p>*自己紹介テーマカード</p> |
| <p>◇ 小学校入学にあたっての親としての期待や不安について簡単に記入してもらう。</p> <p>◇ 具体的に思い浮かばない様子であれば、登校、学習、運動、給食、友達などキーワードを示す。</p> | <p>展開1 グループ 15分</p> | <p>○ 子どもが小学校入学に対して楽しみにしている様子を思い浮かべる。</p> <p>○ 小学校入学への期待と不安を箇条書きで付箋紙に記入する。</p> <p>○ グループごとにカテゴリー分けをしながら模造紙に付箋紙を貼る。</p> | <p>・ 子どもが楽しみにしていることを思い浮かべることで保護者自身が学校に対する期待を持てるようにする。</p> <p>*付箋紙 (期待・不安・その他の意見をかけるように準備する)</p> <p>*模造紙</p> <p>*ペン</p> |



| | | | |
|---|-----------------------------|--|---|
| <p>◇ 「生活リズムを整えることから始めよう」を読む。</p> <p>◇ 生活のリズムを整えていけるような効果的な言葉かけを考えてもらう。</p> <p>◇ 各グループをまわりながら、参加者の考えを認めつつ、〈新1年生の生活〉や家庭教育サポートブックを示しながら、生活リズムを整えることの重要性について知らせる。</p> | <p>展開2 グループ 15分</p> | <p>○ 「生活リズムを整えることから始めよう」を聴く。</p> <p>○ 親としてどんな声かけをしたら良いかを考え、書き出す。</p> <p>○ 自分の意見を簡単に発表する。</p> <p>○ 全員の意見を用紙にまとめる。</p> <p>○ グループ内の意見を聞くことで「同じことを考えている人がいる」という安心感を得る。</p> <p>○ 〈新1年生の生活〉や家庭教育サポートブックの関連項目を見る。</p> | <p>・ 参加者全員が聞き取れるようにゆっくりと話す。</p> <p>*グループごとの意見を記入する模造紙 *ペン</p> <p>・ いろいろな考え方があって良いことを伝える。</p> <p>*家庭教育サポートブック（社会教育課ホームページに掲載してあるので必要部分を印刷して使用する）</p> |
| <p>◇ グループごとに意見を発表してもらう。</p> <p>◇ 発表を聞きながら、参考になる意見などをメモしても良いことを呼びかける。</p> <p>◇ 「子育てに正解はない」 試行錯誤しながら親子ともに成長していくことを確認したうえで〈新1年生の生活〉を基にして、就学前後の子どもの発達に大切な生活習慣について再確認する。</p> | <p>まとめ 一斉 10分</p> | <p>○ グループごとに話し合ったことを発表し、様々な意見を知る。</p> <p>○ その子に合った、その家庭それぞれの関わり方を大切にしていけることを再確認する。</p> | <p>・ いろいろな考えを参考にしつつ自分の子育てに自信を持つことが大切であることを伝える。</p> |
| <p>◇ 簡単なアンケートを配付し記入してもらう。</p> <p>◇ 終了のあいさつをする。</p> | <p>振り返り 各自 5分</p> | <p>○ アンケートを記入しプログラムの振り返りをする。</p> <p>○ グループの仲間どうしてあいさつをする。</p> | <p>*アンケート用紙</p> <p>・ 出合いを大切に、入学後もお互いに助け合っていくという気持ちをこめてあいさつをする。</p> |